

ウィズコロナ・アフターコロナの新しい働き方推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	総務部	課名	人事課	課長名	内田 博幸	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法	直営											
補助率												
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [5 とともに進める(総合力)] 政策 [17 「チームふくい」の行政運営]				関連する県の計画等	[行財政改革アクションプラン]						
[解決すべき問題・課題] ○新型コロナウイルス感染拡大を契機に広がったテレワークやWeb会議など、新しい柔軟な働き方に適した執務室に移行する必要性が生じている。 ○企業、市町等との協働、課題に応じた部局横断事業が増加しており、状況に応じたフレキシブルな事務執行を可能とする環境が必要となっている。						[問題・課題を表す客観的データ] ○テレワーク等の新しい働き方の拡大 ・在宅勤務実施職員数 月1回以上実施率 22% (令和3年度) ○新型コロナウイルス感染症対策など課題に応じた部局横断の対応が増加 タスクフォース数(部局横断チーム) 18組織、延べ124名(令和3年度)						
[事業目的] 効率的・多様な働き方やペーパーレスの推進、職員の心理的安全性の向上のため、県庁内執務室のフリーアドレス化を実施する。												
[事業内容] ・企業等との接点が多く外部波及効果が見込まれる所属やペーパーレス効果が高い所属を優先してフリーアドレス化を実施 (R5:17所属)												
[受益者] 福井県職員						[想定される受益者数] 約1,500名						
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況	—					他県の状況	・岩手県、東京都、長野県、佐賀県においてフリーアドレスを実施					

ウィズコロナ・アフターコロナの新しい働き方推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	総務部	課名	人事課	課長名	内田 博幸				
事業主体	県				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度	R2 年度	事業終了予定年度 (見直し年度)	R7 年度	
事業実施方法	直営											経過年数			4 年
補助率															
区分	事業費		国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	48,589					48,589									
[予算額の推移等] (単位：千円)															
区分			令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	令和5年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移				0	0		48,589	17所属でフリーアドレス化							
2月現計予算額の推移				39,131	17,760										
決算額の推移				0	34,314										
前年度までの主な増減理由		令和2年度2月補正 庁内5所属のフリーアドレス化および勤務時間管理システム等の導入 令和3年度2月補正 交流文化部5課のフリーアドレス化													
[成果指標等の推移]															
区分			令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	職員の働きやすさの満足度 (「課内の会話・打合せ等が増加」の回答割合)				(70) 実績 78	(70)	(70)	(70)	—	職員アンケート等により把握(フリーアドレス化の翌年度に実施) (単位：%)					
活動指標	フリーアドレス所属の拡大			(1) 実績 1	(5) 5	(5) 5	(17)	(47)	—	R2年度にトライアル予算で試行実施、R3年度以降に順次拡大					
[事業の評価]															
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和5年度の変更点				事業評価							
令和3年度までにフリーアドレス化した6所属の職員に対して、令和4年6月にアンケートを実施したところ、成果指標の職員の働きやすさの満足度70%以上を目標通り達成。 令和4年度にフリーアドレス化する5所属を含めた11所属の職員に対しては、令和5年6月にアンケートを実施予定。				フリーアドレス化する所属を新たに17所属拡大				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了					
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					